

MTM 導入・構築セミナー感想文

医院名 : 坂田歯科医院 (埼玉県さいたま市)

実施日 : 2012年6月5日・6日・7日

実施内容 : MTM 導入・構築セミナー (新人3名対象の集中コース)

<はじめに>

拝啓

雨に濡れたアジサイの、この季節ならではの美しさを、
通りのあちこちで目にする季節になりました。

先日は、院内研修にて私たち坂田歯科医院をご指導くださりまして、
ありがとうございました。

日ごろの取り組みを見直し、さらに良い MTM の流れを構築するために時間を
持つことが出来て、スタッフ一同、また気持ちを新たにいたしました。

本当にありがとうございました。

徳本さん、萌さんから教えていただいた沢山の学びから、考え、気付いたことを
今後の業務にいかしていきたいと思います。

患者さんのために私たちは何をすべきか、坂田歯科医院一同、気持ちを
ひとつにし、一日一日を大切に、これからも努力してまいります。

今後をご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

受講者3名の MTM 集中コースの感想文を、送らせていただきます。よろしく
お願いいたします。

来月、山形でまた勉強させて頂きます。その時にお会いできることを今から
楽しみにしております。季節柄、ご自愛くださいませ。

敬具

平成24年6月14日(木)

坂田歯科医院 本間 泉

追記

緑豊かな西区の指扇、医院の近くの氷川神社では鎮守の
アジサイ園が週末から見頃だそうです。紫陽花、、、ハイド
ランジア(英)はハイジアと少し似ている。そんなことを思い
ながら、駅から院までの道を歩いていると、毎朝登校中の
小学生とすれ違います。「あじさいの青に向こうに傘の花」

< 歯科衛生士 本間 泉 様 >

(6月5日)

①口腔内写真の練習で苦手としていた下顎右側舌側面を指導して頂いてポイントをつかめたように思いました。手順と時間ばかりに目が向きがちだったので、もし私が今後誰かに教える立場になったら、まずミラー面に撮りたい事象を映す(カメラ抜きで) ことからはじめてたいと思いました。

②MTMの流れに沿って治療することが患者さんの歯を守る、衛ることにつながるのだと信じて仕事をしたいと思えます。

(6月6日)

①サリバテストを行った後の結果説明は、ステファンカーブを使って脱灰と再石灰化が患者さん自身の口腔内で恒常的におきている事を理解してもらう事が大切だと感じました。

そのバランスを取るためのアプローチにサリバテストは必須なのだ実感しました。

②シャープニングはガイドペーパーがあつたにも関わらず形態が変わってしまい難しかったです。キュレットを握る左手が安定しなかつた点を改善したいです。

(6月7日)

MTMの初診、説明1、初期治療をどのように行っているかを通して見た時に感じた事は、カリオグラムを有効的に使用することの大切さです。患者さんひとりひとりに対して、その方の生活にあつた予防プログラムを決定していき過程で、これから病的状況の改善のために患者さん自身に受け持ってもらふパートをわかりやすく伝えられるのだと実感した。

(3日間を通して感じたこと)

①徳本さんのプロフィールを伺って行動力にただただ驚くばかりでした。見習いたいです。

②その人の能力以上のものはみえないし学べない・・・という言葉の通りで、具体的に自分の会日の仕事に活かせるようになるには少し時間が必要かと思つた3日間でしたが、色々教えて頂いて本当に有難うございました。

これからは、この3日間の各単元をさらに時間をかけて学べる講習を探して、自分に足りない部分を埋めていく努力が大切だと思つました。

③患者さんに分かりやすく、且つ伝えるべきことは伝えられるように話すには、相手の立場に立つと同時に、徳本さんがこの様な時にはこう言います・・・という、具体的な例を聴くことがとても勉強になりました。

2Fの個室になってしまうと諸先輩方のその様子から学ぶという機会が激減すると思うので、残りの時間を有効的に使い、通常の診療アシスタント時も患者さんへの声掛けに自分なりの工夫をしていきたいと思つました。

< 歯科衛生士 川部和美 様 >

3日間の集中セミナーありがとうございました。

サリバテストの結果説明ではキシリトールの説明にとっても使ってしまったのですが、むし歯予防にはフッ素の使用がとても重要である事、ステファンカーブを使って説明できる様に練習していきたいと思います。

サリバテストの結果から、その人の生活習慣、性格などさまざまなものが見えてきて、とてもおもしろいと思いました。

また、緩衝能は生まれ持ったものと言う事にずっと疑問を感じていましたが、実はそうでない事、今回わかって良かったです。

シャープニングは学生時代に特に授業はなかった様に思います。(昔の事なので忘れているかも・・・)

シャープニングは今後の課題です。きちんとできるようにしたいと思います。

今後は1階でのアシスタント業務が中心になります。治療の際の患者さんの様子、治療内容、その他気が付いた事は担当 DH にきちんと伝えていきたいと思います。1階と2階の連携がスムーズに行く様、努力していきたいと思います。今回のセミナーではお時間等調整していただきありがとうございました。

< 受付 三ツ木優子 様 >

(6月5日)

受付の仕事の中でメンテナンスの流れを覚えながら、分からないことは衛生士さんに教えてもらったり、自分なりに調べたりしていた言葉の意味や内容の根本的なところが、よりはっきりと理解を深めることができました。また、歯の破壊を進めるカリエスリスクをつきとめて減少させていくことの重要性を改めて再認識することができました。

(6月6日)

う蝕と歯周病の病因論を詳しく教えて頂き、唾液のはたらきやプラークの中の炭水化物の代謝など、とても勉強になり、家族や友人にもすぐに伝えたくくなりました。

また、できるだけ早い段階でメンテナンスを受診してもらい、患者さんに一人一人の状況を含めたサポートができるように、患者さんのために今自分ができることを考え、尽くしていきたいです。

(6月7日)

カリエスリスクにはフッ素の使用が特に重要で、その次は唾液の効果も重要であることを

再認識できました。患者さんの現病歴とお薬手帳、または口頭での確認も徹底していきたいと思います。そして、今後のメンテナンスを受けられる患者さんの「健康ノート」への反応が今から楽しみです。

(3日間を通して)

今回の MTM 集中コースを学ばせて頂ける機会を頂き、うわべだけだった理解が明確なデータと情報によって裏打ちされました。現状のその奥に隠れている原因と全体像を含めて管理し、口の健康を維持して守るこのメンテナンスを、今、来られてる患者さんや紹介で受診されるご家族、そして新患の方達が気持ちよく安心して来院し続けて頂けるように今後も努めていきたいと思います。

貴重な3日間をありがとうございました。

以上